

貸借対照表

令和5年3月31日 現在

R5/3/31 現在 R4/3/31 現在 (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	22,064	19,180	2,884
銀行預金	15,912,102	19,554,239	△ 3,642,137
貯蔵品	1,103,661	1,156,496	△ 52,835
未収入金	19,521,748	9,999,900	9,521,848
前払金	243,634	247,634	△ 4,000
流動資産合計	36,803,209	30,977,449	5,825,760
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	8,322,279	7,322,279	1,000,000
特定資産合計	8,322,279	7,322,279	1,000,000
(2) その他固定資産			
敷金保証金	1,094,400	1,094,400	0
電話加入権	163,975	163,975	0
その他固定資産合計	1,258,375	1,258,375	0
固定資産合計	9,580,654	8,580,654	1,000,000
3 繰延資産			
開発費	2,941,488	3,676,860	△ 735,372
繰延資産合計	2,941,488	3,676,860	△ 735,372
資産合計	49,325,351	43,234,963	6,090,388
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	16,857,551	10,451,280	6,406,271
前受金	0	0	0
預り金	27,810	30,540	△ 2,730
流動負債合計	16,885,361	10,481,820	6,403,541
2 固定負債			
退職給付引当金	8,322,279	7,322,279	1,000,000
固定負債合計	8,322,279	7,322,279	1,000,000
負債合計	25,207,640	17,804,099	7,403,541
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	24,117,711	25,430,864	△ 1,313,153
正味財産合計	24,117,711	25,430,864	△ 1,313,153
負債及び正味財産合計	49,325,351	43,234,963	6,090,388

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 個別法（仕入原価による）
- (2) 繰延資産の処理方法
開発費 令和4年度より償却期間5年で定額償却する。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当資産 役職員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
①ファイナンス・リース取引 通常の賃貸借取引に準じた会計処理を適用している。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	7,322,279	1,000,000	0	8,322,279
小 計	7,322,279	1,000,000	0	8,322,279
合 計	7,322,279	1,000,000	0	8,322,279